土　地　境　界　図

土地の所在地番	八王子市川口町 34 番 1 ほか 多摩市大字連光寺字本村 23 番 ほか	縮尺 1/250

（注）※　この欄は実務取扱者が記載する。
※　合意した土地所在地番が複数ある場合は「ほか」を忘れずに書くこと。
※　複数の区市町村を含む土地境界図はそれぞれの土地所在代表地番を記載する。

私所有の下記土地と隣接する都有地・国有地との境界について本境界図のとおり合意する。

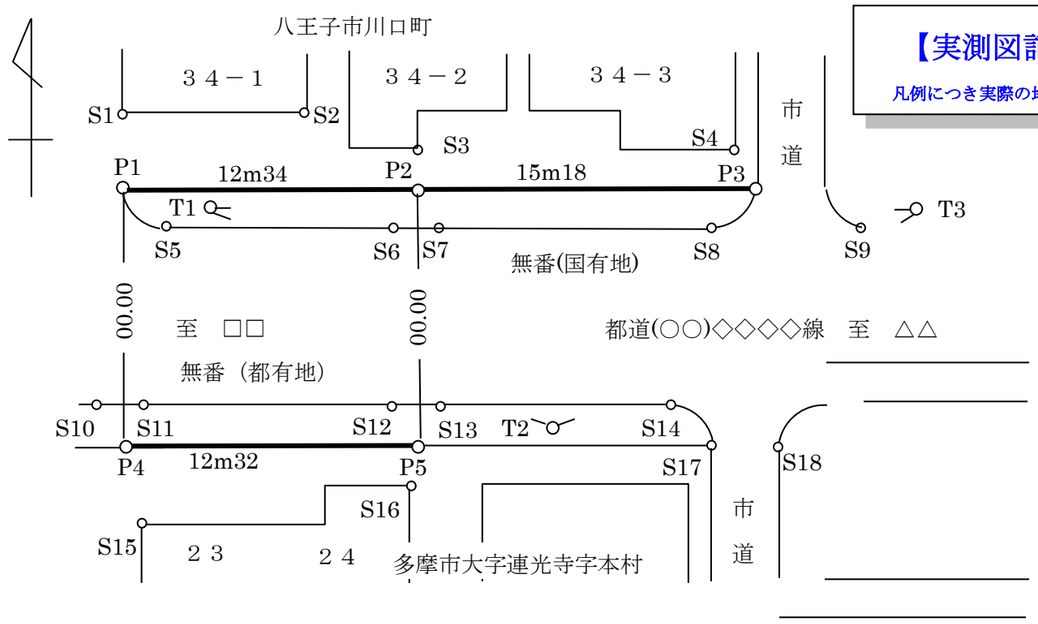
立会場所・土地の地番	土地所有者　住所 氏名 印	立会年月日	合意年月日
八王子市川口町 34 番 1、34 番 2 34 番 3	八王子市川口町 34 番 日本　太郎　印	令和 2 年 4 月 3 日	令和 2 年 6 月 1 日
多摩市大字連光寺字本村 23 番、24 番	立川市錦町四丁目 15 番 3 東京　三郎	令和 2 年 4 月 3 日	令和― 年 ―月 ―日
多摩市大字連光寺字本村 23 番、24 番	札幌市南三条北四丁目 5 番 1 鈴木　一　印	令和― 年 ―月 ―日 前所有者の立会を継承	令和 2 年 6 月 3 日

（注）※　立会場所・土地の地番、住所、立会年月日、合意年月日は、本人が自書し、署名捺印する。（申請者は実印）
※　署名等はボールペン等で記入する。ただし、官公庁、法人等は署名に代えてゴム印等による記名でも可とする。
※　合意年月日は、本人が署名捺印した日とする。
※　都有地・国有地の標記については該当する一方を記載する。（両方該当する場合は両方記載）
※　土地所有者に相続等があった場合は、被相続人と相続人を記載する。

成果表

符号	X座標	Y座標	備　考
P 1			市　石
P 2			市　鋲
P 3			市ﾌﾟﾚｰﾄ
P 4			みかげ石
S 1			家屋角
S 2			ﾌﾞﾛｯｸ塀
T 2			鋲
T 3			鋲

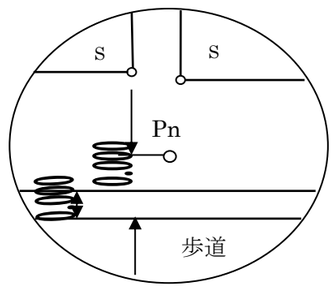
（注）※　石標・ﾌﾟﾚｰﾄの形状は現形を記入する。
※　成果表の下に、既に財務局で確定済の境界点については「○○点は財務局確定済点」建設局にて確認・確定済の境界点は「○○点は建設局確認済点」または「○○点は建設局確定済点」と記入する。
※　使用した座標系を記載する
（例：任意座標系、測地成果 2011）



【実測図記載例】

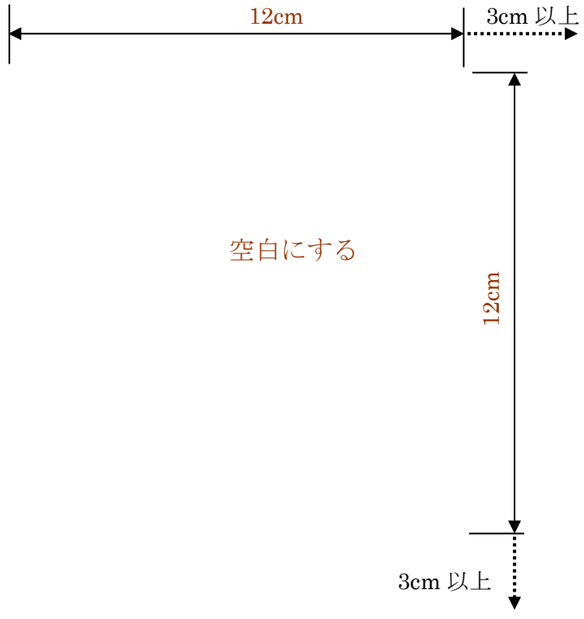
凡例につき実際の地理とは異なる

各 P 点の詳細図

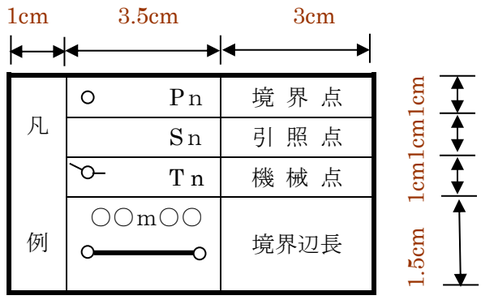


【実測図（下図）提出の注意事項】
※　下図は、署名捺印前の本図の写しを持って、下図とする。
※　石標・プレート等の形状を記入する場合は、原型を記入する。

（注）※　P 点は一重丸で統一する。
※　公図と現地が異なる場合は、上段に公図上の地番を、下段に合意地番を（　　）で表示する。
※　複数の丁目、字等を含む場合は、それぞれの丁目、字等を記入する。
※　文字・数字の大きさは縦横 2.0mm 以上で鮮明に読め、点間は太さ 0.3mm の線とする。
※　辺長は民地側に記入し、P 点間距離は小数点以下 3 位切捨てとする。
※　境界点（P）は詳細図を記載する。また、引照点が図面上分かりにくい場合も同様とする。
※　機械点は 3 点以上記載すること。
※　河川の場合は、河川名を記載、上流から下流に向かって矢印表示をする。



※　作成者欄の押印は調査士の場合は職印で押印し、法人の場合は代表者の登録印で押印する（申出書と一致させる）。

作成者	資格登録番号：　印
測量年月日	令和　年　月　日

※　立会日以降の年月日を記載する。